

【事前確認シート】

1. 平成28年度「科学研究費補助金（研究成果公開促進費）」の
応募書類の提出に当たって

「学 術 図 書」

応募書類を提出するに当たっては、以下のことを確認してください。

- ①必要な応募書類・提出部数は全て揃っていますか？
※必要とされる応募書類の提出がない場合は、**審査に付すことができなくなり
ます**ので、提出する前に必ず確認をしてください。

※特に、複数の「審査希望分野」での審査を希望＜広領域応募＞される場合には、**選択した「審査希望分野」の数によって、必要とされる①「計画調書」
の提出部数が異なりますので、必ずもう一度確認をしてください。**

- ②「計画調書」「応募カード」「見積書（学術図書刊行用）」「見積書（学術図書
翻訳・校閲用）」は、平成28年度応募用の所定の様式を使用していますか？

- ③「計画調書」は、正本・副本ともに、きちんと**両面印刷**となっていますか？
また、計画調書の左側がきちんと**糊付け**されていますか？
副本のうち、**糊付けをしないクリップ留めのものが1部**用意されていますか？

- ④「応募カード」は、**片面印刷**となっていますか？
また、「応募カード」の左側がきちんと**糊付け**されていますか？

- ⑤「計画調書」及び「応募カード」に、**乱丁・落丁**などはありませんか？
※これらの書類に**乱丁・落丁**があった場合は、**適切な審査が行えなくなります。
（場合によっては、審査に付すことができなくなります）**

- ⑥「完成した原稿等の写し」は、散逸しないように**簡易製本**されていますか？
また、表紙に**表題、応募者名及び整理番号（機関管理となる課題の場合のみ機
関において付す番号）**が正しく記載されていますか？

- ⑦ 応募書類に必要事項の記載漏れはありませんか？

- ⑧「見積書」からの**数字（金額・部数・頁数・その他の数字・記載事項等）**の転記
に誤りはありませんか？
（なお、見積書において「円単位」となっているものを、計画調書作成・記入要領の注意書きに
従って、「千円未満の端数を切り捨てて千円単位に修正」したことに伴う金額の相違については、
この限りではありません。）

- ⑨「計画調書」及び「応募カード」に記載された、**金額・部数・頁数・年月日・
その他の数字及びその合計**に誤りはありませんか？

応募に必要な書類及び提出部数

応募に必要な書類	提出部数
学術図書計画調書	5部（正1部、副4部） ※副のうち1部はクリップでとめる
「広領域」での審査を希望する場合 審査希望分野が2つの場合 審査希望分野が3つの場合	10部（正1部、副9部） 15部（正1部、副14部） ※副のうち1部はクリップでとめる
応募カード	1部
見積書	1部
その他の審査資料 ・完成した原稿等の写し ・発行部数積算書（紙媒体で刊行する場合に該当）	各1部

※「見積書（翻訳・校閲用）」は、翻訳経費・校閲経費を計上している応募者の方のみが必要となります。

平成28年度 研究成果公開促進費 審査希望分野表Ⅱ

「研究成果公開発表」「学術図書」及び「データベース」			
系	審査希望分野	番号	参考となる関連専門分野
人文 科学 系	哲 学	110	哲学・倫理学 中国哲学・印度哲学・仏教学 宗教学 思想史 美学・芸術論学 美術史
	文 学	A 120	日本文学
	文 学	B 130	ヨーロッパ文学 中国文学 文学一般 その他文学Aに該当しないもの
	言 語 学	140	言語学 日本語学 英語学 日本語教育 外国語教育
	史 学	A 150	日本史
	史 学	B 160	史学一般 アジア史・アフリカ誌 ヨーロッパ史・アメリカ史 考古学 文化財科学・博物館学 その他史学Aに該当しないもの
	人 文 地 理 学 ・ 文 化 人 類 学	170	人文地理学 文化人類学・民俗学
社会 科学 系	法 学	210	基礎法学 公法学 国際法学 社会法学 刑事法学 民事法学 新領域法学
	政 治 学	220	政治学 国際関係論
	経 済 学	230	理論経済学 経済学説・経済思想 経済統計 経済政策 財政・公共経済 金融・ファイナンス 経済史
	経 営 学	240	経営学 商学 会計学
	社 会 学	250	社会学 社会福祉学
	心 理 学	260	社会心理学 教育心理学 臨床心理学 実験心理学
	教 育 学	A 270	教育学 教育社会学 特別支援教育
教 育 学	B 280	教科教育学 その他教育学Aに該当しないもの	
理 工 系	数 物 系 科 学	A 310	数学 天文学 物理学 プラズマ科学
	数 物 系 科 学	B 320	地球惑星科学 その他数物系科学Aに該当しないもの
	化 学	330	基礎化学 複合化学 材料化学
	工 学	A 340	応用物理学 計算科学 機械工学 電気電子工学 材料工学 プロセス・化学工学 総合工学 その他工学Bに該当しないもの
工 学	B 350	土木工学 建築学	
生 物 系	生 物 学	410	基礎生物学 生物科学 人類学
	農 学	420	生産環境農学 農芸化学 森林園科学 水圏応用科学 社会経済農学 農業工学 動物生命科学 境界農学
	医 歯 薬 学	430	薬学 基礎医学 境界医学 社会医学 内科系臨床医学 外科系臨床医学 歯学 看護学

2. 「応募カード」の記載事項を確認するに当たって

「応募カード」は、

- ・ 応募課題を審査するに当たっての審査資料の作成
- ・ 採否の結果をお知らせする際の通知文書の作成
- ・ 採択のあった課題に対して、交付決定を行う際の通知文書の作成
- ・ 補助金額の決定
- ・ その他、採択課題として決定した後の事務処理

を行う際の基礎となる、**非常に重要な応募書類**です。

「計画調書」に正しい記載があっても、「応募カード」に正しく転記がなされていなかったり、記載漏れがあった場合には、審査に付すことができなくなったり、「応募カード」に記載された誤った情報のまま審査に付され、その後処理されることとなりますので、記載漏れ・記載情報の誤りが無いか、次頁以降の注意書きの内容を参照の上、確認してください

【記入例】

*この欄は記入しないでください。

*受付番号

※応募者が所属する研究機関が記入する事項	研究機関名称	〇〇大学		
	機関番号	12345	整理番号	1

【片面印刷】

平成28年度 学術図書 応募カード

(応募カード作成・記入要領に基づき記入してください。)

フリガナ
応募者氏名
(記名押印又は署名)

(研究者番号: 12345678)

ガクジュツハナコ
学術花子
(生年月日: 大昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日生)

【機関管理となる課題が対象】これらの項目は、研究機関において確認をしてください。

1. 記載されている「機関番号」に誤りはありませんか？
・「整理番号」の重複・抜けはありませんか？
・所属研究機関の研究者名簿に登録されている正しい研究者番号が記載されていますか？

2. 応募者氏名の記名押印又は署名(直筆)がありますか？
押印は応募者の個人又は**応募団体の職印**(職印がない場合には**個人印**)となっていますか？
「フリガナ」、「生年月日」は正しく記載されていますか？

3. (1)郵便番号、(2)住所、(3)宛名に誤りはありませんか？
この欄に記載された住所に、「科学研究費補助金(研究成果公開促進費)」の関係書類を送付することになりますので、誤りが無いか確認をしてください。
※なお、この住所(応募者自宅住所)が日本国内でない場合は、審査に付すことができなくなります。

※「機関管理となる課題」の場合は所属研究機関へ関係書類を送付することになるため、この欄の記入は必要ありません。

4. 「1 審査希望分野」は正しく記載されていますか？
・審査希望分野が**1つ**の分野である場合
⇒上段にのみ、対応する審査希望分野の番号が正しく記載されていること。

- ・審査希望分野が**2つ以上**の分野にまたがる場合(広領域応募)
⇒下段にのみ、対応する審査希望分野の番号が正しく記載されていること。

注意)なお、以下①~④に該当する場合は、審査に付すことができなくなります。

- ①審査希望分野の番号の記入が無い。
- ②上段、下段の両方に審査希望分野の番号が記載されている。
- ③「審査希望分野表」に存在しない番号が記載されている。
- ④「広領域応募」の応募課題で、同じ「系(人文科学系・社会科学系・理工系・生物系)」の中から**2つ以上**の審査希望分野の番号が記入されている。

【参照】: 計画調書1頁。「1 審査希望分野(番号)」及び「1-2 審査希望分野(番号)」

5. 計画調書1頁「3 応募者名」と同一ですか？
「フリガナ」に記載漏れはありませんか？
濁点・半濁点も「1文字」として正しく記載されていますか？
氏名の姓と名の間には、**1枠分のスペース**が空いていますか？
応募者が団体の代表者の場合、団体名、職名、氏名の間にも**1枠分のスペース**が空いていますか？

6. 計画調書1頁「4 所属機関・部局・職名」と同一ですか？
※ただし、所属している研究機関がない場合は「なし」と記載していること。

7. 刊行物の名称は正しく記載されていますか？

※ 郵便物等送付先(書類送付の際の宛名シールの基本となります。)(計画調書2、3)

(1) 郵便番号

1	2	3	-	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---	---

(2) 住所

〇	〇	市	×	×	区	△	△	1	-	5	-	9										
△	△	ク	リ	ー	ン	ハ	イ	ツ		3	0	5										

(3) 宛名

学	術	花	子																			
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 審査希望分野 【計画調書1】

4	1	0
---	---	---

(対応する番号を記入)
<広領域応募の場合のみ記入> 【計画調書1-2】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 応募者名(団体の代表者の場合は、団体名、代表者の職名・氏名) 【計画調書3】

(1) フリガナ

カ	ク	シ	ユ	ツ	ケン	キュ	ウ	カイ	ヘン	シ	ユ	ウ
イ	イン	チ	ヨ	ウ	カ	ク	シ	ユ	ツ	ハ	ナ	コ

(2) 漢字

学	術	研	究	会	編	集	委	員	長	学	術	花	子
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3 所属機関・部局・職名 【計画調書4】

(1) 所属機関

〇	〇	大	学																			
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 部局

△	△	△	△	研	究	所																
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(3) 職名

教	授																					
---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

刊行物の名称
△△△△における研究

4 刊行物の名称【計画調書6】

△	△	△	△	に	お	け	る	研	究										

8. 「4 刊行物の名称」欄に記載されている名称に誤りはありませんか？

※注意：計画調書に正しい刊行物の名称の記載があっても、応募カードに誤った名称での記載がある場合は、応募カードに記載のある名称で審査に付され、採択課題として公表されることになります。

【参照】：計画調書1頁「6 刊行物の名称」

5 著者・著作権者【計画調書7】

学	術	花	子																
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

全員で 人

9. 「5 著者・著作権者」欄に著者・著作権者として記載されている方は応募者ですか？

応募者以外の方の記載がある場合は、審査に付すことができなくなります。

【参照】：計画調書1頁「7 著者・著作権者全員の氏名・所属機関・部局・職名」

【参照】：公募要領20頁「(3) 学術図書」

6 編者【計画調書8】

な	し																		
---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

全員で 人

7 和・欧・その他の別【紙媒体の場合 計画調書9】【電子媒体のみの場合 計画調書22】

(1:和文 2:欧文 3:その他)

10. 【紙媒体で刊行する場合のみ該当】

「10 発行部数」の「その他」欄に記載された部数は30部を超えていませんか？

30部より多い部数が記載されている場合は、審査に付すことができなくなります。

【参照】：計画調書1頁「12 発行部数」

【参照】：公募要領18頁「(4) その他の留意点③」

8 判型(紙媒体の場合のみ該当)【計画調書10】

A	5																		
---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 ページ数【紙媒体の場合 計画調書11】【電子媒体のみの場合 計画調書23】

頁

10 発行部数(紙媒体の場合のみ該当)【計画調書12】

市販用 部 その他 部 計 部
(その他は30部以下)

11. 【紙媒体で刊行する場合のみ該当】

「13 卸売価格(税込)」、「14 1部あたりの原価」に記載された金額は、「13 卸売価格(税込)」>「14 1部あたり原価」の関係になっていますか？

逆(「<」)の関係になっている場合は適切な刊行形態とせず、審査に付すことができなくなります。

11 直接出版費(税込)【紙媒体の場合 計画調書13】【電子媒体のみの場合 計画調書24】

円

12 定価(税込)(紙媒体の場合のみ該当)【計画調書14】

円

13 卸売価格(税込)(紙媒体の場合のみ該当)【計画調書15】

(卸売価格 ≥ 1部あたりの原価)

円

14 1部あたりの原価(紙媒体の場合のみ該当)【計画調書16】

円

12. 「16 出版社等への原稿組入日」「17 発行予定年月日」に記入した予定日は、応募条件に反していませんか？

記載された予定日が応募条件を満たしていない場合は、審査に付すことができなくなります。
※次頁の「補助事業のスケジュール」を参照のうえ確認をしてください。

15 刊行経費の補助要求額【紙媒体の場合 計画調書18】【電子媒体のみの場合 計画調書26】

千円

16 出版社等への原稿組入日【紙媒体の場合 計画調書19】【電子媒体のみの場合 計画調書27】

平成 年 月 日

(刊行年度の4月1日から6月30日(1年度間で翻訳・校閲の上、刊行する場合を除く。)までの間)

刊行物の名称	△△△△における研究
--------	------------

17 発行予定年月日【紙媒体の場合 計画調書20】【電子媒体のみの場合 計画調書28】
 平成 2 8 年 1 0 月 3 1 日
 (刊行年度の2月末日以前)

18 出版社等名【紙媒体の場合 計画調書21】【電子媒体のみの場合 計画調書29】
 (株)◇◇◇◇出版 社

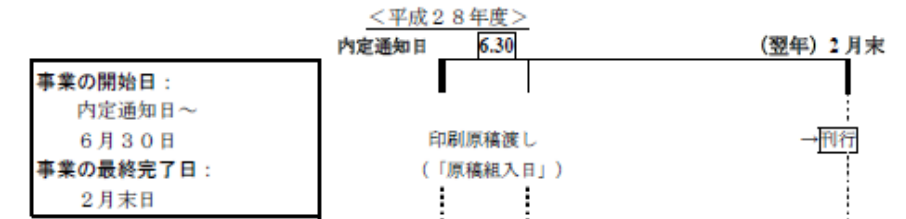
14. 出版社の名称に誤りはありませんか？
 「見積書(学術図書刊行用)」「計画調書」に記載された出版社と異なる場合は、審査に付すことができません。

15. 「21 翻訳・校閲期間」の記載に誤りはありませんか？
 記載された予定日が応募条件を満たしていない場合は、審査に付すことができません。

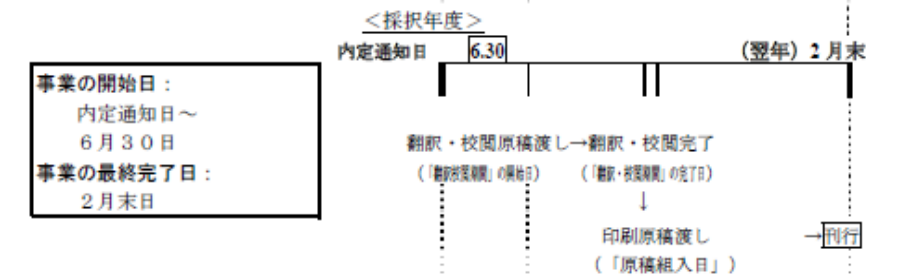
※以下、「補助事業のスケジュール」を参照のうえ確認をしてください。

<補助事業のスケジュール>

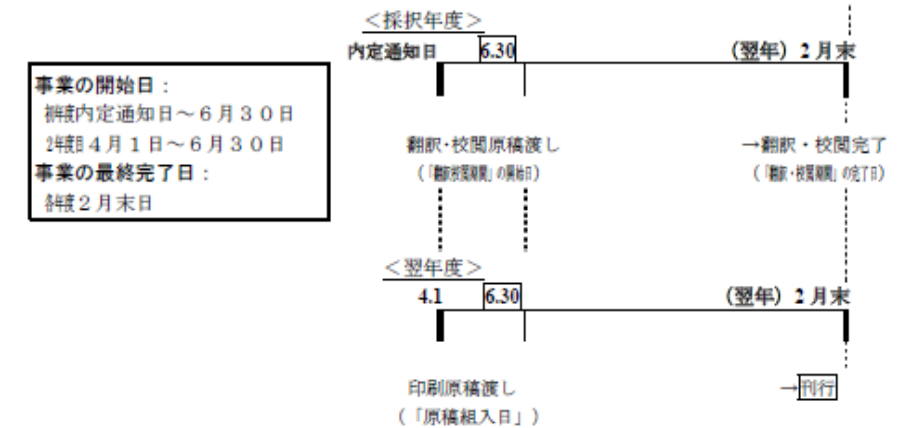
① 刊行のみ行うもの
 1年：刊行(1年)



② 採択された年度中に翻訳・校閲の上、刊行するもの
 1年：翻訳・校閲及び刊行(1年)



③ 平成28年度中に翻訳・校閲の上、平成29年度に刊行するもの
 2年：翻訳・校閲(1年) + 刊行(1年)



※ 以下19~21は、翻訳・校閲経費を必要とする場合のみ記入してください。

19 翻訳・校閲経費の計【計画調書36】
 4 3 2 5 0 0 円

20 翻訳・校閲経費の補助要求額【計画調書37】
 3 5 0 千円

21 翻訳・校閲期間【計画調書38】
 開始日 平成 2 8 年 4 月 3 0 日
 (平成28年4月1日から6月30日までの間)
 【計画調書39】
 完了日 平成 2 8 年 7 月 3 1 日
 (「16 出版社等への原稿組入日」及び平成29年2月末日以前)

22 本年度における複数応募の有無【計画調書50】
 (「有」の場合は○を記入のこと)

刊行物の名称 △△△△における研究